

第3・4回 村瀬 雅俊先生
「統合高次認知科学への招待 I・II」

- ◎ まず物の見方から入って、認識とは一体何かについて、分かりやすく話していただいた。難しかったけれど本質について考えることができた。
3回目の内容とガン細胞の話とを合わせてお話し下さった。具体例が分かりやすかった。
- ◎ 難しくはあったが、まったく意外なところに着目し、共通点を見つけ出すのはすごいと思う。考え方が新鮮で面白かった。
この回も難しかったが、新しい発見や、第3回での理論の応用に実践的な裏づけが感じられた。自分の領域を広げられたように思われ、非常にためになった。
- ◎ 今回の講座は、基礎物理学研究所でありました。講座が始まる前、少し時間があつたので、湯川記念館を見学することができました。湯川祈念簡易は、様々な本があり、湯川先生が使っていたらっしゃったという机もあり、湯川先生のことを身近に感じることができました。今回の講座は「認識とは何か」ということでした。「認識」というと難しくそうでしたが、スライドなどを用いてわかりやすく説明をしていただきました。ヘルマンの格子の白い所がなぜ黒く見えるのかなど、とくに深く考えたこともなかったことの原因もわかり、視野がずっと広がったような気がしました。どこか変な人の顔…、実はお面を裏から見ていたものだった(!)というように、意外で興味を引かれる内容が多くあり、1時間30分とても楽しく過ごすことができました。
「マクロの世界で起こること」＝「ミクロの世界で起こること」＝「” ころ” の世界で起こること」…。こんな考え方は今まで思いつきもしませんでした。たとえば「がん」という病気は人間のものだと思いがちだけれど、実は植物にもガンがある…。最初は信じられないように思えました。また、「進化」「免疫」「がん」「認識」など、一見何の関係もなさそうなものがすべて、ある一つの原理の異なるあらわれ方だということにも驚きました。また、ある常識が成り立つならば、その逆も成り立つのだそうです。今回の講座は驚きの連続でした。特におどろいたことはバクテリアが磁石を持っているように、人間も磁石を持っているということでした。体の中に磁石のようなものがあるなんてとても意外でした。バクテリアが磁石を持っていることがわかったのは今からしばらく前のことですが、人間にも磁石があるとわかったのはそれからだいぶ後のことだそうです。それは今まで人間に磁石があるはずがないと考えられてきたからだそうです。ということは、他にも私たちが「こんなことはあるはずがない」と思っていることでも、実はあり得ることがあるのかもしれないと思い、自分が常識だとして考えている、信じていることがいかに不確かであるかを知り、不思議な気持ちになりました。
- ◎ 「認識とは何か？」という、とても難しい質問で、話も難しかったので、ほとんど理解できなかつた。
携帯電話を持っていると、脳腫瘍になると言っていたことが印象に残った。今回も難しい話だった。
- ◎ 題を見るだけで考えていた講義とは大分イメージがちがいで、少々難しい講義でした。普段していることと逆のことをするので、戸惑ったのだと思います。後になってわかりましたが、この講義は次の講義の基盤のようになっていて、次の講義を聞いて、ああ、こういうことだったのかと分かることが多かったです。また、先生が私たちに質問したりして、楽しく受けれました。
とても興味深いお話でした。先生がとても熱弁されていて、とてもその考え方に熱を入れているのだなと思えました。第3回であいまいに感じた内容も、第4回で具体的に説明して頂き、とても分かりやすく、今回は大体が理解できました！とにかく、先生がとても面白く、その考え方に興味を持ち、とても楽しく有意義な時間でした。
- ◎ 今までの中では一番きょうみのあるような話がたくさん出てきたので、僕にとってはすごくおもしろい話だった。
第3回目と同じく、すごくおもしろい話だった。充実した時間を送れたように思える。

生命科学Bコース 全体を通して

- ◎ 去年は残念なことに参加することができなかった京大公開講座に今回参加できて本当に良かったと思います。たった六回だけだったけれど、今まで全然知らなかった分野についてほんの少しだけでも知ることができたのはとてもためになりました。私の選択したコースは生命科学 B コースでしたが、生命科学にも本当にたくさんの分野があるということがよく分かりました。実験室を見せてもらったことも印象的でした。大学の研究室を見る機会は滅多にないので、研究室を見学できて、大学の様子を見ることのできたのはとてもいい経験になったと思います。前期の公開講座で、様々なことを学べ、視野が広がったように感じます。後期も必ず参加したいです。
- ◎ この公開講座は、全体的に話が難しく、僕には全てを理解するのに難しかった。だけど、それだけ興味深い内容も多かった。
- ◎ 6回分の講座の内容でおもしろいものやそうでないものがあったが、どちらにしろ僕の進路の参考になったので良かったと思います。
- ◎ 1・2回目は研究室をまわって、大変素晴らしく、高い機械を見せていただき、実に良い体験だった。5・6回目は実験をさせてもらって、顕微鏡(4000～5000倍)で、微生物を確認した。大学に入って実際にやっていく事がよく分かった。
- ◎ 2回×3というように、2回続きの講義でした。私は、この方法がとても良いと思いました。とてもしっかりと講義が受けられ、内容が深められて良いと思いました。実験などをするにしても、この方が良いと思います。また、やはりこの講義はとても意義があると思うので、今後もぜひ続けてほしいです。
- ◎ 将来進もうと思っている分野とは違う講座ではあったが、知識を増やし、体験するという点でとてもよい経験だったと思う。